



**MISSION**  
ENGINEERING

Line 6 Expression Pedals

**SP1-L6H**

**EP1-L6**



**USER**  
**GUIDE**

MISSION ENGINEERING INC.

[www.missionengineering.com](http://www.missionengineering.com)

[info@missionengineering.com](mailto:info@missionengineering.com)

©Mission Engineering Inc. 2016. All rights reserved.

EP1-L6 とSP1-L6H はミッションエンジニアリングの登録商標  
です。商標、登録商標、商品名、ロゴや他の素材はそれぞれの所  
有者に所有権があります。

## INTRODUCTION

Mission Line 6エクスプレッションペダルの購入ありがとうございます。この商品は直感的にセッティングや操作、また長い期間安心して使用できるようにデザインされています。このペダルをより快適にご使用いただくためにこのユーザーガイドをよくお読みになることをおすすめします。

## FEATURES

Mission EP1-L6とSP1-L6HはプロフェッショナルなクオリティでLine 6製品とご使用いただけるように設計されています。MissionとLine 6のエンジニアがボリュームやワウ、ディレイなどのエフェクトのパラメータの完璧なコントロールを実現するために共同開発しました。

EP1-L6はLine 6のデジタルアンプ、マルチエフェクト、エフェクトペダルとご使用いただけるシングルアウトプットのエクスプレッションペダルです。SP1-L6HはLine 6 Helix Rackで使用できるように"トゥスイッチ"の機能が加えられており、エフェクトのON/OFFや切り替えに使用できます。

## POWER

これらのエクスプレッションペダルはパッシブで動作するため、コントロールやスイッチ操作に内蔵バッテリーや外部電源を必要としません。

## CONNECTIONS

### EP1-L6

EP 1-L6の側面のOUT1 は1/4インチTSフォンのアウトプットを一つ装備しています。OUT1 とLine 6機器を1/4インチ楽器用ケーブルで接続してください。

OUT2の端子はこのモデルでは使用しないため塞がれています。

### SP1-L6H

SP1-L6Hは側面にOUT1とOUT2の2つの1/4インチTSフォンのアウトプットを装備しています。

OUT1はエクスプレッションペダルのアウトプット、OUT2はスイッチのアウトプットです。

OUT1をHelix RackもしくはHelix ControlのリアパネルのEXP inputと1/4インチ楽器用ケーブルで接続してください。

OUT2をHelix RackもしくはHelix ControlのEXP TOE SWITCHと接続してください。

エクスプレッションペダルはinputの機能が使用できないので側面の端子は塞がれています。

## CONFIGURATION

使用するLine 6機器によってはエクスプレッションペダルを使用する際に設定が必要になる場合があります、特定のパラメータをコントロールしたい場合も別途設定が必要です。

使用するLine 6機器のユーザーガイドからエクスプレッションペダルの設定をご確認ください。

## ADJUSTMENT

可動部のテンションを調整するには、可動部後ろ側のネジを付属の六角レンチで調整します。ペダルがポジションを保持できる強さに調整してください。この調整は、気温差の激しい気候や長い期間使用されていない場合や購入時に行うことをお勧めします。

SP1-L6Hのスイッチの感度はシャーシ内でスイッチを上下させることで調整できます。スパーサーやワッシャーを使用して低くすると、強い踏み込みが必要になるように調整できます。スパーサーやワッシャーを外して高くすることで弱い踏み込みで切り替え可能になります。

底部のプレートをゴム足なしでネジ止めして使用すると、シャーシを損傷する恐れがありますので、プレートとゴム足を付した状態で使用しないでください。

## SPECIFICATIONS

### 仕様

ポテンシオメーター

内部抵抗 - 10KΩ

### スイッチ

タイプ - TSモメンタリ

### 寸法

底部最長 - 約254mm

底部最大幅 - 約101.6mm

最高部高さ(ゴム足含む) - 約82.5mm

ペダル長 - 約220mm

ペダル最大幅 - 約76mm

ペダル最小幅 - 約58.4mm

重量 - 約1.5kg

# 安全上のご注意

ご使用前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みください

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、お客様や他の方々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。  
お読みになった後は、使用される方がいつでも見られる場所に保管してください。

## ■ 記号表示について

この製品や取り扱い説明書に表示されている記号には、次のような意味があります。

	「ご注意ください」という注意喚起を示します。
	～しないでくださいという「禁止」を示します。
	「必ず実行」してくださいという強制を示します。

## ■ 「警告」と「注意」について

以下、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、「警告」と「注意」に区分して掲載しています。

**警告**  
この表示の欄は、「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

**注意**  
この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

## 警告

### 水に注意



禁止

本体の上に花瓶や薬品などの液体の入ったものを置かない。  
また、浴室や雨天時の屋外など湿気の多いところで使用しない。  
内部に水などの液体が入ると、感電や火災、または故障の原因になります。入った場合は、お買い上げの販売店、または、ヤマハ修理ご相談センターに点検をご依頼ください。

### 火に注意



禁止

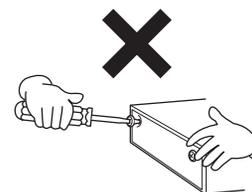
本体の上ろうそくなど火気のあるものを置かない。  
ろうそくなどが倒れたりして、火災の原因になります。

### 分解禁止



禁止

この製品の内部を開けたり、内部の部品を分解したり改造したりしない。  
禁止  
感電や火災、けが、または故障の原因になります。



### 異常に気づいたら



禁止

下記のような異常が発生した場合、すぐにご使用をおやめください。  
・内部ケーブルやコネクタの故障  
・製品から異常なおいや煙が出た場合  
・製品の内部に異物が入った場合  
・使用中に音が出なくなった場合  
そのまま使用を続けると、感電や火災、または故障のおそれがあります。  
至急、お買い上げの販売店またはヤマハ修理ご相談センターに点検をご依頼ください。

ヤマハ修理ご相談センター ナビダイヤル:0570-012-808

## 注意

### 取り扱い



禁止

大きな音量で長時間ヘッドフォンを使用しない。  
聴覚障害の原因になります。



### 設置



必ず実行

本体を移動するときは、必ず電源コードなどの接続ケーブルをすべて外した上で行う。  
コードをいためたり、お客様や他の方々が転倒したりする恐れがあります。